



もっと知りたい！

日本の川と私たちの暮らし

お話：北中康文さん(自然写真家・蒜山在住)、アシスタント：北中あいさん



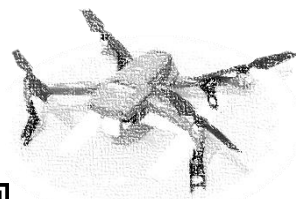
四万十川の穿入蛇行 撮影：北中康文

自然写真家で『日本の川—源流から河口へ巡る旅。』の著者北中康文さんに、日本の川について写真を見ながらお話していただきます。取り上げるのは、旭川のほか石狩川、信濃川、黒部川、淀川、四万十川、筑後川などの一級河川。さらに、撮影の旅にまつわることや撮影方法や機材のことなどもお話しいたします。

日時：2026年10月25日（日）午後2時～4時

第1部：写真でたどる、日本を代表する河川と人々のつながり

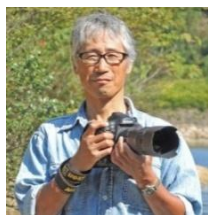
第2部：撮影の旅での車中泊の工夫や撮影用ドローンなど機材のこと



会場：落合総合センター（落合垂水 618）第5会議室

定員：30人程度・参加無料

申込み：落合図書館へ来館、電話または申し込みフォームから→



北中康文さん

1956年大阪府生まれ。自然写真家として全国の滝、川、地形地質などを幅広いテーマで撮影活動を行う。著書に『日本列島大地の成り立ち図鑑』『日本の地形・地質—見てみたい大地の風景 116』『日本の川 東日本編/西日本編—源流から河口へ巡る旅。』（いずれも文一総合出版）など多数。2007年「日本地質学会表彰」受賞。昨年度は、中央図書館で『日本列島大地の成り立ち図鑑』をもとに地形のお話をしていただきました。



真庭市立落合図書館

〒719-3144 真庭市落合垂水 618 落合総合文化センター2階 TEL:0867-52-3315 FAX:0867-52-1507（火曜日休館）